

## 大阪モデル（非常事態解除基準）に関する専門家のご意見

専門家等	意見
朝野座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下りの基準は未だ考える余裕はないが、重症 60%以下は実現可能な基準で適切だと考える。その後、ゆっくりとこれまでのデータに基づき、新しいモデルを作ることも必要と考える。</li> <li>○ 今回は赤信号の解除基準であるの60%、7日間連続は妥当と考える。さらに黄色信号の解除はかなり厳しい条件なので、もう一段階設定するのもアイデアかと考える。医療的には、感染者数を下げれば下げるだけよいが、with コロナの日常を見据えて、一定の患者数を許容するとすれば、例えば 100 人以下/日程度であれば、医療は安定して提供可能と考えるので、重症病床の増加しない患者数（すなわち、病床が回転し増加傾向にならない患者数）をこれまでのデータから検証し、黄色ステージ 2 から黄色ステージ 1 への解除基準などを設定すれば、府民としても目標ができると考える。</li> </ul>
掛屋副座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重症病床使用率 60%未満を「非常事態解除」の基準とすること、7日間連続で「非常事態解除」の基準を満たした場合に信号を赤⇒黄に変更することの案に賛同する。</li> </ul>
茂松委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ より傾向を確かめることができ、引き続き注意を促すためにも、よくなったと思う。</li> </ul>
倭委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重症病床使用率が7日連続 60%未満になった場合に赤色から黄色に変更する案に賛成である。ただし、実質の重症病床使用率や大阪コロナ重症センターの稼働状況を勘案して最終決定されることが必要であると考え。</li> </ul>